

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	保育園延長保育事業(わかば保育園)				開始年度	13年度		
基本目標	社会福祉の充実したまちづくり				終了年度			
担当課(局)	健康福祉課	担当係	子ども支援係	記入者	濱本 明俊		評価者	井上敏郎
20年度決算	312	千円	21年度予算	348	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	1,078 千円		21年度人件費	1,092 千円		事業従事者数	0.15 人	0.15 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	保護者の就労、勤務時間の多様化により保育時間延長が必須となった。
事業の内容	午後6:00~6:30分までの延長保育を行う。平成20年度は、上江・わかば保育園で実施。平成21年度については、上江・わかば・持田保育園で実施したが。民間委譲により平成22年度については、わかば保育園のみの実施となる。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 延長保育	延長保育は子育て支援のひとつだと捉えている。
	2 実就労者数	就労形態の多様化に伴い延長保育の利用は多い。
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 延長保育実施園数	開所時間を11時間30分とした。
	2	

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度
成果指標	延長保育	目標値	30	33	25
		実績値	42	52	
		達成率	140.0%	157.6%	
	実就労者数	目標値	30	33	20
		実績値	42	38	
		達成率	140.0%	115.2%	
	0				
活動指標	延長保育実施園数	目標値	2	3	1
		実績値	2	3	
		達成率	100.0%	100.0%	
		0			
		0			
		0			

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	町立保育園の事業として、必要である。同様の事業は他団体でも行われているが廃止はできない。委譲された保育園でも引き続き実施される。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	利用者が多い。利用者のニーズに合わせている。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	実施保育者数が増加した。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	なし

事務事業名	保育園延長保育事業(わかば保育園)	担当課(局)	健康福祉課
-------	-------------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	長距離通勤者や終業時間が遅い保護者にとって不可欠な事業である。	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充				
			現状維持			○		
			縮小					
			廃止					
			廃止	縮小	現状維持	拡充		
			コスト					

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎利用者からの要望もあり、必要性の高い事業と考える。
	コスト	現状維持	